

CATOX 部品推奨交換周期

2024 年 05 月
株式会社キャトックス

CATOX に使用している部品には、一般的にいわれる有寿命部品と 20～30 年以上の寿命が有り実質的に無寿命と呼ばれる部品があります。

無寿命部品は、フィールド・ステーション(FDS)に関しては故障しなければ寿命と考えられる 10～15 年間以上問題なく使えますが、有寿命部品については、経年劣化により機器の寿命以前に更新する必要があります。

オペレータズ・ステーション(OPS)に関しては、パソコンを使用しており、その寿命が 5 年程度なので部品交換時に本体一式を交換する方が良いと考えられます。

下表に有寿命部品の推奨交換周期を示します。

部品寿命は周囲環境(温度等)に大きな影響を受けるので、温度が高い場合などこれよりもっと早く劣化する場合があります。

この交換周期を目処に部品の更新をしていただけるようお願いいたします。

使用部品	交換周期	使用部位	備 考
アルミ電解コンデンサ、 ヒューズ	5～6 年	FDS 電源、OPS 電源 10U 電源 (N カード) 24V 電源	容量抜け
	10 年	10U 電源 (M カード) 10 カード(M カード)	
ハードディスク	4 年以内	OPS	最近の実績による
冷却ファン	3～4 年	OPS	同上
バッテリー	3～5 年	UPS (本体は 6～10 年)	容量抜け
通信機器類	10 年	HUB、光メディアコンバータ	※ 2 参照

※ 1 定期整備については年 1 回を原則として実施していただけるようお願いいたします。
[定期整備概略：OPS の点検・清掃、FDS の点検・清掃および I/O カード性能検査]

※ 2 LAN 部材については部品メーカー公開の MTBF 値 (平均故障間隔) より交換周期 10 年を推奨します。